

あさかの キセキ

むさし
フロント
あさか



溝沼六交差点



昭和43年(1968)頃



旧庁舎

昭和43年(1968)頃



郵便局前から市役所方面



昭和40年(1965)頃



消防署から武道館方面

昭和47年(1972)頃



昭和41年(1966)頃



朝霞市役所

当時の広報車と、
広報あさか東京
オリンピック特集



朝霞警察署から国道254号川越方面



昭和40年(1965)頃



昭和初期の膝折駅



平成2年(1990)頃



朝霞駅



朝霞第七小学校から北朝霞陸橋方面



昭和48年(1973)頃



昭和41年(1966)頃

市制施行までの沿革

明治2年	市域は品川県に属する
明治4年	品川県が廃止され、入間県に属する
明治6年	入間県は群馬県と統合され熊谷県となる
明治9年	熊谷県が廃止され、埼玉県に統合される(現在の埼玉県と同じ区域となる)
明治12年	埼玉県に15の郡が編成され、市域は「新座郡」に属し、浦和町に郡役所が置かれる
明治17年	市内の各村は、浜崎村連合と膝折村連合に統合される
明治22年	膝折村と内間木村が発足する
明治24年	新座郡は北足立郡に合併される
昭和7年	膝折村は町制施行により「朝霞町」となる
昭和19年	内間木村は、志木町・宗岡村(志木市)・水谷村(富士見市)と合併し、「志紀町」となる。また、重瀬地区は美笹村(戸田市)に編入される
昭和23年	志紀町は合併前の町村に分かれる
昭和30年	朝霞町と内間木村が合併する

1 朝霞市市制施行時朝霞駅前

市役所屋上から朝霞駅方面

7 朝霞第五中学校建設時

8 保健センター

9 総合体育館



2 埼玉国体



3 市役所現庁舎完成



現在

三原2丁目付近



7 現在



10 現在



10 旧中央公民館



9 中央公園完成

昭和42年
1967

昭和51年
1976

人口:55,369人
世帯:18,821世帯
(昭和42年1月1日現在)

人口:81,078人
世帯:27,462世帯
(昭和51年1月1日現在)

昭和52年
1977

人口:85,114人
世帯:28,905世帯
(昭和52年1月1日現在)

昭和61年
1986

人口:93,608人
世帯:33,795世帯
(昭和61年1月1日現在)

朝霞市のあゆみ

昭和42年 (1967)	3月15日 市制施行、市章制定 ① (初代市長 渡辺源蔵氏) 4月1日 朝霞第五・六小学校開校 朝霞市消防本部、消防署発足 10月24日 埼玉国体ライフル競技を 朝霞射撃場で開催 ②
昭和43年 (1968)	4月1日 第2共同調理場(旧幸町共同調理場) 完成、中学生にも給食開始
昭和45年 (1970)	2月14日 北朝霞区画整理事業起工式挙行 5月1日 第1次住居表示整備実施 (本町・幸町・栄町・仲町・膝折町1~4丁目)
昭和46年 (1971)	2月1日 朝霞第六小学校、 現在地に校舎完成し移転 6月1日 泉水浄水場一部完成、送水開始
昭和47年 (1972)	4月1日 北朝霞公園完成 4月1日 朝霞第七小学校開校 6月5日 市役所新庁舎が完成、業務開始 ③
昭和48年 (1973)	1月22日 朝霞第三中学校開校 4月1日 武蔵野線開通、北朝霞駅開設 ④
昭和49年 (1974)	8月6日 東武東上線朝霞台駅開設 ⑤ 8月14日 北朝霞区画整理事業により町名変更 ⑥ (北原・西原・浜崎・東弁財・西弁財) 12月27日 緑ヶ丘通線(東門寺交差点~花の木交差点)開通
昭和50年 (1975)	7月29日 北朝霞土地区画整理事業完了
昭和51年 (1976)	4月1日 朝霞第八小学校開校 5月1日 北朝霞公民館開館 5月8日 武道館開館 9月1日 市民会館開館



4 北朝霞駅



5 現在



6 現在



南栄歩道橋から国道254号川越方面



現在



現在



税大研修所前交差点付近

朝霞市のあゆみ

昭和52年 (1977)	4月1日 朝霞第四中学校開校 5月5日 第2次住居表示整備実施 (溝沼・膝折町5丁目・本町1丁目23~38番)
昭和53年 (1978)	8月17日 猪苗代湖自然の家開所 10月2日 市民憲章および市の木、市の花制定
昭和54年 (1979)	4月1日 朝霞第五中学校開校 ⑦ 4月20日 保健センター開所 ⑧ 5月5日 第3次住居表示整備実施(岡・根岸台)
昭和55年 (1980)	3月14日 内間木支所新庁舎完成 5月19日 東朝霞公民館開館
昭和56年 (1981)	3月27日 朝霞陸橋開通 8月1日 第4次住居表示整備実施(三原・泉水)
昭和57年 (1982)	4月1日 朝霞第九小学校開校 6月1日 総合体育館、中央公園完成 ⑨ 8月20日 公共下水道一部供用開始
昭和58年 (1983)	5月1日 内間木公民館開館 8月1日 第5次住居表示整備実施 (朝志ヶ丘・宮戸・田島) 8月13日 内間木バイパス開通 9月3日 本町隧道開通
昭和59年 (1984)	5月1日 西朝霞公民館開館 6月1日 中央公民館・コミュニティセンター開館 ⑩ 7月28日 第1回朝霞市民まつり開催 ⑪
昭和61年 (1986)	6月1日 特別養護老人ホーム「朝光苑」開所 7月21日 広沢土地区画整理事業の事業決定

5 朝霞台駅

6 朝霞第七小学校から北朝霞駅方面

11 朝霞市民まつり

12 東上線・有楽町線相互乗り入れ開始

13 旧図書館

14 クリーンセンター



15 溝沼子どもプール



16 現在



北朝霞駅前

昭和62年
1987

人口:95,087人
世帯:34,634世帯
(昭和62年1月1日現在)

平成8年
1996

人口:110,100人
世帯:45,320世帯
(平成8年1月1日現在)

朝霞市のあゆみ	
昭和62年(1987)	8月25日 東武東上線・地下鉄有楽町線相互乗り入れ開始 12 10月31日 朝霞市立図書館開館 13
昭和63年(1988)	4月14日 ごみ処理施設完成 14 7月28日 溝沼子どもプール開所 15
平成元年(1989)	3月 5日 市長選挙(岡野義一氏当選) 4月16日 朝霞駅前地下自転車駐車場オープン
平成2年(1990)	3月 1日 弁財市民センター開所 4月 2日 朝霞台出張所開設
平成3年(1991)	8月16日 第一回中学生海外親善派遣事業実施
平成4年(1992)	5月 1日 滝の根庭球場開設
平成5年(1993)	3月 7日 市長選挙(塩味達次郎氏当選)
平成6年(1994)	7月21日 健康増進センター「わくわくどーむ」開所 16 市内循環バスの運行開始 11月 1日 消防新庁舎が完成、業務開始 朝志ヶ丘市民センター開所
平成7年(1995)	6月 3日 朝霞水門が完成 17 8月 1日 泉水浄水場管理棟が完成、業務開始 10月 1日 子ども相談室開設
平成8年(1996)	5月 9日 宮戸市民センター開所 12月 1日 栄町市民センター開所

現在



黒目川土手(朝霞第三中学校前)



16 わくわくどーむ



16 現在



現在



17 朝霞水門



原畑隧道

平成9年
1997

人口:111,789人
世帯:46,385世帯
(平成9年1月1日現在)

平成18年
2006

人口:124,933人
世帯:55,180世帯
(平成18年1月1日現在)

朝霞市のあゆみ	
平成9年(1997)	2月 1日 仲町市民センター開所 2月12日 朝霞市博物館開館 10月 1日 溝沼市民センター開所 11月 4日 第6次住居表示整備実施(北原・西原・浜崎・西弁財・東弁財) 12月10日 朝霞市斎場開設
平成10年(1998)	1月15日 市民会館「ゆめばれず」新館オープン 18 10月 2日 4市消防が広域化「朝霞地区一部事務組合埼玉県南西部消防本部」発足
平成11年(1999)	6月 1日 産業文化センター開所 19 8月 1日 朝霞市立図書館北朝霞分館開館
平成12年(2000)	4月 1日 総合福祉センター「はあとびあ」開所 7月 1日 朝霞市リサイクルプラザ「エコネットあさか」開所
平成13年(2001)	3月 8日 戸籍事務のコンピュータ化開始 4月 1日 朝霞第十小学校開校
平成14年(2002)	12月19日 学校給食センター溝沼共同調理場が完成
平成15年(2003)	4月13日 朝霞市・志木市・和光市・新座市の合併の是非を問う住民投票実施 4月17日 住民投票の結果4市合併協議会で4市合併を非と決定 7月 1日 ファミリー・サポート・センターの活動開始
平成16年(2004)	4月21日 溝沼老人福祉センター、みぞぬま児童館開所 10月24日 第59回国民体育大会の軟式野球競技を中央公園野球場で開催 11月 7日 第7次住居表示整備実施(青葉台・本町・栄町5丁目)
平成17年(2005)	1月23日 朝霞市子ども議会の開始 2月27日 市長選挙(富岡勝則氏当選)
平成18年(2006)	4月 1日 朝霞第一中学校改築開校

18 市民会館(ゆめばれず)新館オープン



18 現在



19 現在



19 北朝霞駅から産業文化センターへ続く通り

平成19年
2007

人口:125,879人
世帯:55,991世帯
(平成19年1月1日現在)

平成28年
2016

人口:135,928人
世帯:61,845世帯
(平成28年1月1日現在)



20 朝霞の雫

21 朝霞の森

22 それいゆぶらざ開所

23 朝霞市障害者ふれあいセンター

市制施行50周年記念映像を作りました

【アーカイブ編】【ドラマ編(全5話)】です。朝霞がもっと好きになる、心温まる映像をぜひご覧下さい!

視聴期間
2018年3月31日まで

ドラマ編 第1話

朝霞市のあゆみ

平成19年(2007)	5月 1日 朝霞駅前出張所開所 市民活動支援ステーションオープン
平成20年(2008)	4月 朝霞駅東口広場完成(広場完成に合わせて北口から名称変更) 6月14日 東武東上線・地下鉄副都心線相互乗り入れ開始 8月 1日 「深井戸天然水 朝霞の雫」の販売を開始 20
平成21年(2009)	7月 1日 父子家庭支援手当制度開始 11月 1日 膝折市民センター、ひざおり児童館開所
平成22年(2010)	2月 1日 朝霞第五小学校新校舎完成 4月 1日 朝霞第四小学校改築開校
平成24年(2012)	11月 4日 基地跡地暫定利用広場「朝霞の森」オープン 21
平成25年(2013)	1月 4日 それいゆぶらざ(女性センター)を開所 22 10月 1日 朝霞駅前出張所でパスポートの業務を開始
平成26年(2014)	4月 1日 「黒目川」や「彩夏祭」等をシティ・セールス朝霞ブランドに認定 5月 「広報あさか」全戸配布開始
平成27年(2015)	1月 路上ライブ認定制度を開始
平成28年(2016)	4月 1日 オリンピック・パラリンピック準備室を設置 朝霞市障害者ふれあいセンター開所 23 朝霞市日本手話言語条例施行

ARの利用方法

①AppStoreまたはGooglePlayにて「COCOAR2」をインストール ※右のQRコードからでもインストールできます。



②アプリを起動後、P9・13のマークがある画像をカメラにさしてください。